

# Let's 居住地校交流

## その6



「居住地校交流」とは、本校の児童生徒(希望者)が、自分が住んでいる地域の小・中学校に出向き、同年代の友達と一緒に学習する交流及び共同学習です。

地域での人間関係を広げ、豊かに暮らしていくことをねらいとしています。



令和4年12月  
琴丘小学校にて

5年生の F さんが、音楽科「打楽器でリズムアンサンブル」の学習に参加しました。F さんは友達に楽器を選んで渡すなど積極的に交流していました。みんなと一緒にいろいろな楽器を演奏し、重なり合う響きやリズムのおもしろさを感じて楽しんで参加しました。



歓迎のプレゼントに、「BELIEVE」を歌ってもらいました。

マラカスやタンバリンなどたくさんの楽器でみんなと一緒に演奏しました。

(保護者の方より)

とても楽しそうで嬉しかったです。今後もみんなが中学生になっても「あー!!あの時の!」という感じでみんなに覚えてもらえるような交流にしていってほしいです。

(琴丘小学校の先生より)

F さんがくるまで子どもたちは少し緊張していましたが、実際に一緒に活動するうちに特別に意識することなく学習していました。F さんと同じ地区に住んでいる子どもがいないので、交流するよい機会でした。

